



議題 2

報道機関 各位

記者発表資料

平成28年3月29日（火）

問い合わせ先：

（さいたま子ども短歌賞について）

生涯学習振興課：森山・蜂谷

電話：829-1705（内線4113）

（バリアフリーサービス・録音図書等の貸出）

中央図書館資料サービス課：杉田・土田

電話：871-2173

耳と手で読んで作ってみよう 子ども短歌

～子どもたちへ 文学に触れる喜びを～

このたび、さいたま市教育委員会では、さまざまな障害により文字を読むことが難しい子どもたちが、同年代の子どもたちの作品に触れ、読むことの喜びや文学の創作活動の契機となることを願い、「第3回さいたま子ども短歌賞作品集」のデイジー図書（録音図書）と点字図書を作製しました。

本作品集に収録されている児童生徒の作品は、日々の一瞬から生まれたものです。音声や点字で作品を読んでいただき、全ての子どもたちに自らの豊かな世界を短歌で表すことにも取り組んでもらいたいと思います。

なお、作製は、さいたま市中央図書館に所属しているボランティア団体「音訳グループ木曜会」、「点訳グループこでまり」に担当いただきました。

記

1 御活用いただく学校

さいたま市立ひまわり特別支援学校及びさくら草特別支援学校のほか、近隣自治体にある県立特別支援学校に送付し、御活用いただきます。

また、御要望があれば、そのほかの教育機関にも送付します。

さいたま市立	ひまわり特別支援学校、さくら草特別支援学校
埼玉県立	浦和特別支援学校、大宮北特別支援学校、和光特別支援学校、上尾かしの木特別支援学校、川島ひばりが丘特別支援学校、特別支援学校塙保己一学園

2 個人での御活用について

(1) さいたま市図書館で実施しているバリアフリーサービス（視覚障害者等サービス）で御活用いただけます。

(2) 国立国会図書館及びサピエ図書館（全国視覚障害者情報提供施設協会運営）に音声データ及び点字データを登録しますので、全国から御活用いただけます。

議題2

耳と手で読んで作ってみよう 子ども短歌

～子どもたちへ 文学に触れる喜びを～

さいたま市教育委員会

耳と手で読んで作ってみよう 子ども短歌

子どもたちへ
文学に触れる喜びを





第3回さいたま子ども短歌賞

- 対象 全国の小・中学生
- 募集期間 平成27年7月23日
～9月10日
- 応募者数 14,906人
- 応募作品数 31,476首
- 表彰式 平成28年1月9日

作品集

- 優秀賞 20首(選考委員選評)
- 入選 80首
- 総評 一人の思いとして
- 短歌を作るヒント 思いをリズムに乗せて
- さいたま市ゆかりの歌人
大野誠夫—体験と想像の歌人

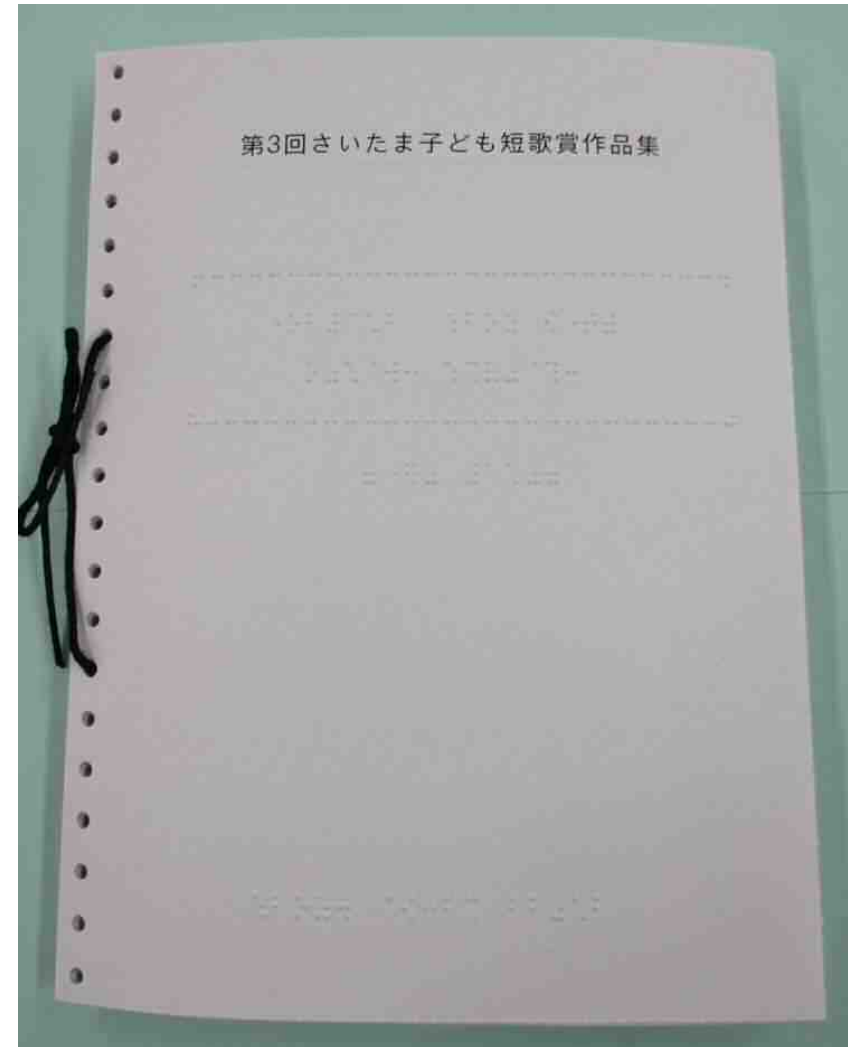
読むことの喜びや文学の創作活動の契機となることを願って



デイジー(DAISY)図書

Digital Accessible Information System の略

活字をそのままでは読むことができない方(視覚障害等)のために、図書の内容をデジタル録音した音声データによる図書



点字図書

子どもたちの作品を音声に！

ボランティア団体 音訳グループ木曜会

会の概要

- 昭和50年発足
- 会員数56名
- 視覚障害者等のために音声訳
(対面朗読・録音図書製作)を行う

主な作製資料

- 「新聞コラム」
(毎週1回 中央図書館から発行)
- 「声のおたより」
(毎月1回 中央図書館から発行)
録音図書の紹介、図書館からの
お知らせなど、各種情報の音声訳



「音訳グループ木曜会」による録音風景

子どもたちの作品を点字に！

ボランティア団体 点訳グループこでまり

会の概要

- 平成20年発足
- 会員数16名
- 視覚障害者等のためにパソコンを使用して点字資料の作製を行う

主な作製資料

- 図書 の点訳
- 広報資料 の点訳



「点訳グループこでまり」による点訳風景

とれたてのやさいはぴかぴか
ひかっているあのたいようの
こどもみたいだ

さいたま市立見沼小学校一年

榎本遥空

*佐伯裕子選考委員による選評

朝の畑でとれた野菜をうたっていて、心がはずむような作品になっている。「ピカピカの一年生」という言葉が流行したことがあった。その「ピカピカ」がじょうずに生かされている。野菜も新品の一年生、そうして、それは「たいようのこどもみたい」なのだという。元気がよくて、思わずたべてみたくなる一首だった。

佐伯

御活用ください！



●学校で・・・

・特別支援学校にお送りします

さいたま市立特別支援学校のほか、近隣自治体の特別支援学校にお送りします。

・御要望があれば・・・

教育機関からの御要望にお応えします。

●個人で・・・

・個人貸出し

さいたま市図書館が行っているバリアフリーサービスによる貸出しができます。

・音声データ、点字データの活用

国立国会図書館や「サピエ図書館」に音声データ、点字データを登録します。全国からデータを活用できます。



さいたま子ども短歌賞作品集を
読んでくださったみなさんへ

次はあなたの心を
あなたのことばで
伝えてください
待っています！

